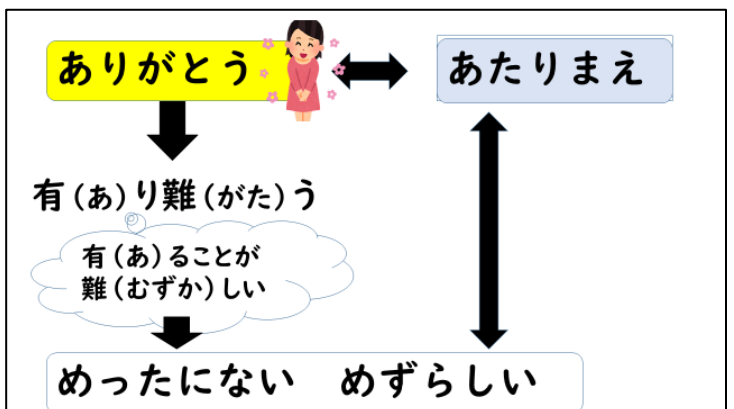
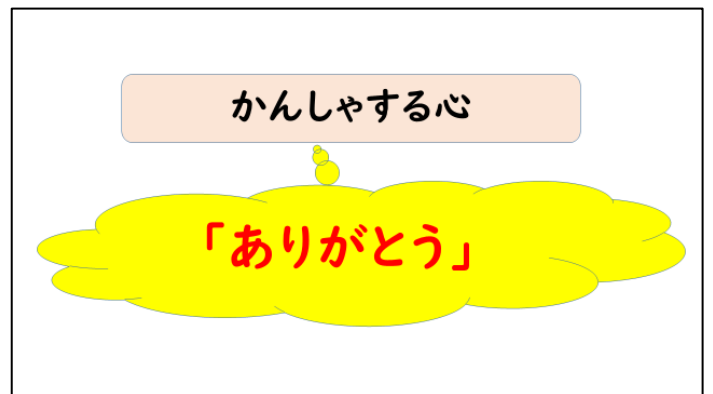


# 心かがやけ月間「ありがとうについて」(11月全校集会より)

11月は「心かがやけ月間」です。「心かがやけ月間」は黒髪小の皆さんだけでなく、お家の方や地域の方と、一緒に心の教育を充実させましょうという熊本市全体の取組です。黒髪小では、今日の全校集会だけでなく、道徳の授業をお家の人へ紹介し、一緒に考えたり、委員会が中心となったあいさつ運動をしたり、いろいろな取組を行います。「心かがやけ月間」では、特に次の4つの心を意識して育みましょう。一つ目は「感動・感謝する心」、2つ目は「郷土を愛する心」、3つ目は「いのちを大切にすること」、4つ目は「思いやりの心」です。



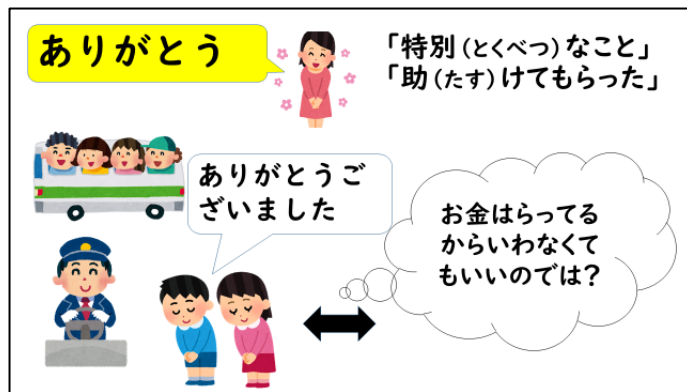
今日は、4つの心の中から、皆さんと一緒に「感謝する心」について、考えてみましょう。感謝を伝える言葉として、よく使う言葉は「ありがとう」ですね。ここで問題です。「寒い」の反対はなんでしょか?そう「暑い」です。では、「大きい」の反対は?正解は「小さい」です。それでは、「ありがとう」の反対は何でしょう?これは難しいです。正解は「あたり前」です。実は「ありがとう」を漢字で書くと「有り難う」です。「有る」ことが「難しい」、つまり、「めったにない」「珍しい」という意味です。「めったにない」「珍しい」の反対は、「あたり前」「よくあること」です。だから「ありがとう」の反対は「あたり前」ということです。



それでは、皆さんは、どんなときに「あり

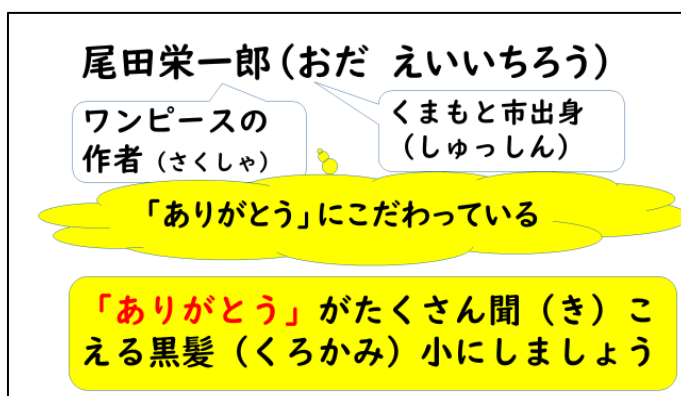
がとう」と言っていますか？何か特別なことをしてもらったときや助けてもらったときに「ありがとう」って言いますね。

例えば 11 月は、見学旅行や修学旅行、12 月には集団宿泊教室があります。どれもバスに乗って行くと思いますが、バスから降りるときに運転手さんに「ありがとうござい



ました」と言いますね。でも、なかにはバスにはお金を払って乗っているのだから、つまり自分たちはお客さんだから、運転手さんに「ありがとう」なんていう必要はないという考え方もあります。皆さんはどう思いますか？校長先生は、お客さんだからしてもらうのが「当たり前」だと考えるのは、違うと思います。「当たり前」と思っていることも、実はたくさんの人や思いやりの心に支えられて成り立っています。バスの運転手は、事故がないよう気を付けて運転したり、気持ちよく使ってもらうためにバスの掃除をしたり、点検をしたり……。見えないところでたくさんのことをしていただいています。だからこそ、してもらったことに対して「ありがとう」を言えるのは「すてきだな」と思います。

ところで、「海賊王に!!! おれはなるっ!!!」のセリフで有名な漫画やアニメの『ONE PIECE』を知っていますか？登場人物のルフィ、サンジ、ゾロ、ナミ、この4人は何かをもらったり、助けられたりしたとき、全員が「ありがとう」という言葉を伝えます。「サンキュー」とか「どうも」とか言っている人は1人もいません。ルフィたちだけではありません。『ONE PIECE』の漫画に出てくる登場人物のすべてが「ありがとう」と言っています。でも、これはたまたまそうなったのではありません。作者の尾田栄一郎さんが「ありがとう」と言うことにこだわっているからです。尾田栄一郎さんはこう言っています。『「ありがとう」の言葉にこだわりがあります。ゾロなんか特に、照れて言葉をかえそうなキャラクターですけどね。ぼくからしてみれば、そういう時にカッコつけて言葉を濁すような奴は、逆にカッコ悪いと思いますので、セリフの流れとして相当変にならない限り、一番ストレートな「ありがとう」と言って貰う事にしています。



(『ONE PIECE』コミックス 86 巻 SBS(質問コーナー)より)

「あたり前」だと思っていることが、実は「あたり前」ではない。そして、そのことに対して、素直に「ありがとう」と言える人は、校長先生もかっこいいなと思います。「ありがとう」という言葉がたくさん聞こえる黒髪小にしていきたいですね。